

事業名 ～わんぱく山の遊び場～ 笑顔あふれる自然体験事業

事業主体 名称：特定非営利活動法人あいあいの杜
住所：岡山県瀬戸内市牛窓町鹿忍 4455-1

事業実施場所 わんぱく山

～事業を始めるにあたって～

(地域の現状・課題・目標など) ※実績報告書(様式6) ②目的、③概要・方法

当園は平成28年ごろより、園に隣接する山を開拓し、子どもたちが主体的に遊べる「わくわく山」をつくりました。そして令和5年6月に新しく「わんぱく山」を造りました。豊かな自然の中で子どもたちが群れ、関わりながら遊びを自由に展開していただいたいと考え取り組んでいます。園児のみならず、地域の子育て家族なども多く来場していますが、もっと、自然遊びの大切さ、面白さを伝えていき、子育て世代のみでなく、高齢者の方など幅広く集えるわくわく山及びわんぱく山を展開していきたいと考えています。

～事業実施内容～

<第1回>

- ① 事業名 わんぱく山で遊ぼう！森の木について知ろうの巻
- ② 参加人数 祖父母世代 0名、親子 11組(保護者 5名、子ども 14名)
- ③ 日時 令和5年7月8日(土) 10:30~12:00
- ④ 場所 わんぱく山
- ⑤ 内容 講師：遊木皆 藤原氏

内容：・準備体操(木の一年・深呼吸)

- ・森は緑のダム(緑の大切さについて考える)
- ・食物連鎖(森の自然の中でつながりを考える)
- ・森のお話(木の形を体で表す)
広葉樹、針葉樹、落葉樹、常緑樹
- ・木のクイズ
- ・お土産づくり(小枝の人形)
- ・防災食体験(わんぱく食堂)



備前県民局委託事業 「令和5年度実施本おろろ子育て広域事業」
「～わんぱく山の遊び場～
笑顔あふれる自然体験事業」
主催：NPO法人 あいあいの杜

第1回：令和5年7月8日(土)
受付：10:00～ 開始10:30～12:00
場所：あいあい保育園 わんぱく山
対象年齢：5歳～小学生(親子)
講師：遊木皆 藤原

わんぱく山で遊ぼう!
森の木について知ろうの巻
木がなぜ大事なの学んでみよう
※木の枝を切って自分だけのキーホルダー作りもあるよ

第2回 わんぱく山で遊ぼう!五感を働いて自然を楽しめ
日時：令和5年9月16日(土) 10:30～12:00
場所：あいあい保育園 わんぱく山

★★★★申し込み方法：電話・メール・FAXのいずれか★★★★
お問い合わせ先：あいあいの杜 担当：沼本
TEL:080-4152-5591 FAX:0869-34-9332
メールアドレス wakuwakuai@circus.ocn.ne.jp
※応募は要費にあり

⑥ 活動の成果等

わんぱく山で遊ぼう！森の木について知ろうの巻で森の大切さを学び木の種類を知ること自然の中で遊ぶ手がかりを学ぶことができた。企画前と企画後では子どもたちの森への知識が増え関心が深まったように思えた。

<第2回>

- ① 事業名 take1 グランプリ 自然の木を使って車を作ろう編
- ② 参加人数 祖父母世代 2名、親子 11組（保護者 12名、子ども 15名）
- ③ 日時 令和 5年 9月 16日（土） 10：00～12：00
- ④ 場所 わんぱく山
- ⑤ 内容 講師：遊木皆 藤原氏
 内容：・自分だけの車を自然の物を使って作る
 ・フィールドビンゴ（自然の物を見つけるビンゴゲーム）
 ・take1 グランプリ（自分で作った車を使ってのレース）
 ・防災食体験（わんぱく食堂）



福前南民局長託事業 「令和5年度笑顔から入る子育て応援事業」
 「わんぱく山の遊ぼう編」
 笑顔あふれる自然体験事業
 主催：NPO法人 あいあいの社
 後援：瀬戸内市、瀬戸内市社会福祉協議会
 協賛実施団体：こどもあそび研究所、豊后地区社会福祉協議会

第2回 日時：令和5年9月16日（土）
 開始10:00～12:00
 場所：あいあい保育園 わんぱく山
 対象年齢：4歳から 中学生、高校生、大人の方の
 講師：遊木皆 藤原 参加も大歓迎！！
※来場予約は必ずご参加ください。

わんぱく山で遊ぼう！
 take1グランプリ
 自然の木を使って車を作ろう編

制作 フィールドビンゴ グランプリ

自分だけの車を自然の物を使って作るのじゅ フィールドビンゴにも挑戦してみよう！ 競走は作った車を使って走らせて！

フィールドビンゴ
 しぜんのなからみつげよう

ねん			が			にち		
木の葉のそよ風	りょうずでかゆえられない	木に集まった生き物	コケがはえている			さず		
木のねっこ	ヨコのもようのみき	木のみ						



★★★★申し込み方法：電話・メール・FAXのいずれか★★★★
 お問い合わせ先：あいあいの社 総務：遊木
 TEL:080-4152-5591 FAX:0869-34-9332
 メールアドレスwakuwakaiai@circus.ocn.ne.jp
 申込書は裏面にあり

⑥ 活動の成果等

フィールドビンゴでは目で見て、手で触り、鼻で匂いを感じ、自然と触れ合いながらビンゴをしていた。take1 グランプリでは自分で車を作るところから始めて、失敗しても何度でもやり直せることを学びながらそれぞれの個性あふれる作品をつくっていた。自分の車を細かいところまでこだわり工夫して作る子やタイヤの幅や太さを自分でのこぎりを使い切る子など時間いっぱいこだわり抜いていた。グッドデザイン賞とスピード部門も親子で一緒に楽しめていたと感じた。

<第1回>

- ① 事業名 わんぱく山で遊ぼう！『忍者になろうⅠの巻』
- ② 参加人数 祖父母世代 0名、親子 7組（保護者 7名、子ども 21名）
- ③ 日時 令和 5年 8月 5日（土） 10：30～12：00
- ④ 場所 わんぱく山
- ⑤ 内容 講師：遊木皆 藤原（ドラ）氏

内容：イベントは10時からスタート。まず初めに忍者になるための準備運動を兼ねて忍者変身体操を行った。次に手裏剣の修行に移った。手裏剣の修行は折り紙で作った手裏剣で忍者の的を狙った。綱渡りの修行ではスラックラインを使い木から木に渡る修行。忍び足の修行では落ち葉や木の枝が落ちている上を足音をたてないように忍び足でゴールまで進む。隠れ身の修行では木や葉っぱの陰に物を隠して一方通行にして通り過ぎるまでに見つけて何が何個隠れていたかを忍者頭に伝える修行。巻物をうばえ（チャンバラの修行）ではチームに分かれて相手の巻物を自分の陣地に持ち帰る修行。
あわせて、防災食の体験を行った。

⑥ 活動の成果等

森の中で忍者になり一つ一つの修行をこなしていくことで自然を肌で感じ、忍耐力が身についていく。綱渡りの修行ではバランス感覚を養い、忍び足では早く行きたい気持ちを抑えて集中して足音を出さないように歩く修行をした。



福前自治会事務局 「令和5年度夏休みお楽しみ会」
「～わんぱく山の遊び場～
笑顔あふれる自然体験事業」
主催：NPO法人 あいあいの村
後援：瀬戸市、瀬戸市社会福祉協議会
協賛団体：こどもあそび研究所、社会福祉協議会 藤原支隊

日時：2023年
8月5日（土）
10:30～12:00(受付10:15)
対象：年長～小学5年生
(対象学年以外の参加希望については要相談あり)
定員：30組
講師：遊木皆 藤原（ドラ）氏
持ち物：のみもの、風呂敷

わんぱく山で遊ぼう
『忍者になろうⅠの巻』
※当日時間によって内容の変更とある場合があります

わんぱく山で遊ぼう『忍者になろうⅡの巻』
日時：令和5年10月28日（土） 10：30～12：00
場所：あいあい保育園 わんぱく山

※この日の修行がある日はお楽しみ会はありません
※お楽しみ会は当日のお楽しみに！

申し込み方法：電話・メール・FAXの3択
お問い合わせ先：あいあいの村 事務局：沼本
〒416-0428 静岡県瀬戸市 電話：054-94-2422
メールアドレス wakuwakui@npo.ac.jp
申込費は無料です。

<第2回>

- ① 事業名 わんぱく山で遊ぼう！忍者修行の巻
- ② 参加人数 祖父母世代 2名、親子 14組（保護者 10名、子ども 19名）
- ③ 日時 令和 5年 10月 28日（土）10：00～12：00
- ④ 場所 わんぱく山
- ⑤ 内容 講師：遊木皆 藤原（ドラ）氏

内容：イベントは10時からスタート。まず初めに忍者になるための準備運動を兼ねて忍者変身体操を行った。次に手裏剣の修行に移った。手裏剣の修行は折り紙で作った手裏剣で忍者の的を狙った。綱渡りの修行ではスラックラインを使い木から木に渡る修行。今回は弓矢の作り修行と作った弓矢で的を射抜く弓矢の修行を行った。事前に用意した竹を自分たちで紐をつけ曲げながら作成していった。
あわせて、防災食の体験を行った。

⑥ 活動の成果等

森の中で忍者になり一つ一つの修行をこなしていくことで自然を肌で感じ、忍耐力が身につけていく。綱渡りの修行ではバランス感覚を養い、弓矢の修行では自分で作るという体験、自分で作った弓矢で的を射抜く集中力を養う良い機会となった。

子どもたちは自分で作った弓矢を使いこなすまでに何度も矢を放っていた。最初はうまくできなかった子どもも何度も挑戦するうちに上手に矢を放てるようになっていた。



備前県民局委託事業「令和5年度笑顔あふれる子育て応援事業」
「～わんぱく山の遊び場～
笑顔あふれる自然体験事業」
主催：NPO法人 あいあいの社
後援：瀬戸内市、瀬戸内市社会福祉協議会
協働実施団体：こどももむ研究所、鹿沼地区社会福祉協議会
日時：2023年10月28日（土）
10:00～12:00
対象：年長～
（対象学年以外の参加希望については要相談あり）
定員：30組
講師：遊木皆 藤原（ドラ）
持ち物：のみもの、風呂敷
中学生、高校生、大人の方の参加も大歓迎！！
※未就学児は親子で参加してね

わんぱく山で遊ぼう
忍者修行の巻
にんじゃしゅぎょうのまき

0. 忍者変身体操 3. 綱渡りの修行
1. 弓矢の作り修行 4. 手裏剣の修行
2. 弓矢の修行 5. 巻物をうばえ

申し込み方法：電話・メール・FAXのいずれか
お問い合わせ先：あいあいの社 担当：沼本
TEL:080-4152-5591 FAX:0869-34-9332
メールアドレス:wakwakuaiai@circus.ocn.ne.jp
申込要体裏面にあり

- ① 事業名 わんぱく山の音楽祭
- ② 参加人数 祖父母世代 4名、親子 15組（保護者 15名、子ども 26名）
- ③ 日時 令和 5年 11月 11日（土） 10：30～12：00
- ④ 場所 わんぱく山
- ⑤ 内容 10時30分から「ねりあるき楽団」えっこことんによる演奏会がスタートした。演目はとなりのトトロ、サウンドオブミュージック、ディズニーソングメドレー、秋の童謡などを演奏してくれた。演奏後、参加者と一緒にわんぱく山の木の実を拾い、廃材を使ってオリジナルの楽器を作る時間を設けた。参加者が作ったオリジナルの楽器と演者と一緒に合奏をした。
あわせて、防災食の体験を行った。

⑥ 活動の成果等

自然の中で演奏を聴く機会はめったにない良い機会。演奏を聴くだけでなく参加型の合奏もあることによりみんなが一つになることができた。わんぱく山ですることにより秋の木の実を活用でき、素晴らしい演奏会になった。



備前県民局委託事業 「令和5年度笑顔あふれる子育て応援事業」
 「～わんぱく山の遊び場～
 笑顔あふれる自然体験事業」
 主催：NPO法人 あいあいの社
 後援：瀬戸内市、瀬戸内市社会福祉協議会
 協賛：瀬戸内市、瀬戸内市社会福祉協議会
 協賛：こどもあそび研究所、徳島地区社会福祉協議会

わんぱく山の音楽祭

日時：2023年11月11日（土）
 10:30～12:00(受付10:15)
 場所：わんぱく山
 対象：どなたでも
 定員：30組
 講師：ねりあるき楽団 えっこことん

演奏曲
 となりのトトロ
 サウンドオブミュージック
 ディズニーソングメドレー
 秋の童謡 他

みんなで一緒に
 どんぐりを拾ってきて
 廃材も使って、
 オリジナルの楽器を
 作って演奏しよう♪

岸本枝里子
 赤迫智奈



- ① 事業名 といとい号（移動遊び場）
- ② 参加人数 祖父母世代 34名、親子 86組（保護者 135名、子ども 197名）
- ③ 日時 2023年 7月13日（木）、10月18日（水）、11月18日（土）
11月19日（日）11月29日（水）、12月2日（土）
2024年 1月23日（火）10：00～12：00
- ④ 場所 わんぱく山、オリーブ園、わくわく広場、瀬戸内中央公民館、瀬戸内市社会福祉協議会（大会議室）、瀬戸内市邑久スポーツ公園、オリーブ園
- ⑤ 内容 車に手作り（すべり台、ボルダリング、ジャングルジム）、一本橋、ホッケー、ティピー、お絵かきセット、弓矢、制作コーナー、マット、机、他地域の公園やわんぱく山での外遊びのきっかけづくりに出向きいろんな遊びを展開した。

⑥ 活動の成果等

わんぱく山だけでなく公園に出向くことでといとい号の存在を周知してもらい活動の幅を広げ地域の方との交流の場を広げていく。いつもは室内でしか遊ばない子どももといとい号が開催するときには来てくれて外遊びを楽しむ様子がみられた。遊びに来た親子同士で交流できていた。





自分だけのプリント作り
「どうしたいかな？」
自分なりに考えて自分
分だけのオリジナルプラ
ントができました！！

本で行ったアイスワーク
大人も子どもも大好き！
（※はまのアイスワークもできちゃいます！）

地域と保育園と子どもたちの
つながり
～アットホームなあそび場を造って～

本で行ったアイスワーク
大人も子どもも大好き！
（※はまのアイスワークもできちゃいます！）

地域に行き、新しい友達との出会い。
お母さん同士も仲のいい関係を築く。

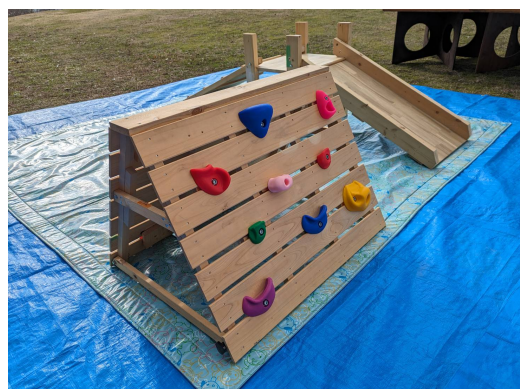
！おもちゃを遊ぶよ！
といてい号ってなあに？
あいあい保育園から、遊べる・作れる・楽しめる
そんなおもちゃを車に乗せてといてい号まで出がけます！

といてい号のソング！
（※保育園の歌は、あそび、
遊びだけでなく、パトカーや
てれびなどのソングが作られる。
季節に応じて遊びのソングも作り、
歌はたくさん！）

地域のふたりの交流
一緒に地域のふたりの交流、お話を
したり、また一緒にといてい号。

季節に応じた遊び
お家で遊ぶ遊びがない！と聞くとお母さん
喜ばせたい遊びをたくさん用意してあげよう！

お母さん同士も仲のいい関係を築く
（※はまのアイスワークもできちゃいます！）





～事業を終えて～

○事業実施による効果

この県民局事業を通じてあいあいの杜のことを認知してもらい牛窓にこんな良い遊び場があることを知ってもらういい機会になった。企画に参加して初めて外遊びの楽しさを感じてくれる親子の姿もあり、今回の企画を行ってよかった感じた。わんぱく山を使った森のことを知る企画、忍者になり森とともに遊び、森の中での演奏会など普段はできない貴重な体験をする機会になった。また他の団体と協働実施することにより防災食について学び、最近増えている災害に備えるとともに生きる力を身につけられた。地域の方々と関わる中で遊びの大切さ、主催者側目線での企画と高校生目線の企画を合わせてお互いが学び合っていた。

○今後の課題・展開

今後も今回のような森について知る企画や忍者、音楽祭を含め新しい企画を考えてわんぱく山をさらに発展させていき外遊びの楽しさを皆さんに広めていけるようなイベントをしていきたいと思いました。